

茨城県第4採択地区教科用図書選定協議会

会長 飯島 郁郎

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
生活	<p>2・東書</p> <p>生 活</p> <p>あたらしいせいかつ 新しい生活</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ A4判を使用し、文字や写真をゆとりを持って効果的に配置したり、下巻には学びのプロセスをページ下方に掲載する工夫が見られる。 ○ 巻末にある「かつどうべんりてちょう」や「ポケットずかん」は、豊富な資料で生活上必要な習慣や技能が身に付き、様々な学習活動で活用できる。特に「ポケットずかん」は、教科書から取り外すことができ、観察時に持参することができる工夫が見られる。 ○ 活動のめあての文字を大きく目立つようにし、表情を捉えた写真等を多用することで、児童の思いや願いを膨らませながら、主体的に考えたり活動したりできるよう工夫が見られる。 ○ 単元末に伝え合うページを設けることにより対話的な学びに向かわせる工夫が見られる。 ○ イラストの児童の吹き出しにより深い学びの視点を示すと共に、下巻の「学びを深める」コーナーでは、深い学びへの課程を具体的に示している。 ○ イラストの児童の吹き出しが精選されており、「知識・技能の基礎」「思考力、判断力、表現力の基礎」、「学びに向かう力、人間性等」を具体的な姿として表している。 ○ 季節の変化と生活を関連づけた内容を、多く取り上げ、同じ場所の四季の変化を見開きイラストで詳しく示すなどや四季の変化を意識しながら生活や学習ができるような単元配列になっている。中でも、花の栽培においては、ページ左を裁断し、生育の様子が連続的にひとめで比較できることで、児童の学習の定着を図りやすくする工夫が見られる。 ○ 単元末に「やってみよう」を設置し、学習に発展的・選択的に取り組める特色がある。 ○ 他教科とのつながりは、上巻ではスタートブックの中で、下巻では、単元内に教科名を示してはつきりわかるようにしている。 ○ 「つたえよう」「はなしあおう」等のページにおいては、育てたい資質・能力を具体的に表していると共に、友達と互いのよさを認め合い相互評価の活動ができるよう配慮されている。 ○ 「保護者の皆様へ」のコーナーにより、生活科への理解を深める工夫が見られる。